



種から育てる

花

のまちづくり

“たね本”

## はじめに

---

長くて厳しい寒さを有する札幌では、花は購入するものというイメージをお持ちの方が多いようですが、花の種類によっては「意外と簡単に」種から花苗を育てることができます。はじめて体験する方には抵抗があるかもしれませんが、ちょっとした知識やコツと花への愛情があれば、安価に多くの花を楽しむことができます。

花の育苗・栽培には多くの手法がありますが、本冊子は、なるべく安く、分かりやすく、容易にできることを目指して、「セルトレイ（種まき用の容器）」を用いた育て方を中心に、基本的なポイントをまとめたものです。

是非ともこの機会に「種から育てる花苗づくり」に挑戦していただき、少しでも多くの皆様に、自分の手で育てた愛情いっぱいの苗が花開いた時の喜びを感じていただくことを願っております。

## 札幌市の 花と緑のまちづくりについて

---

札幌市では緑豊かなまちづくりの一環として、歩道の植樹ますや植樹帯、公共用地等に植える花苗を、市内の幼稚園・小学校の子供たちや、地域の方々が種から花苗を育苗・植栽する取り組みを進めています。

一人でも多くの皆様に種から育てる花苗づくりの楽しさを体験していただき、ご家庭の庭もさることながら、一歩外に出て、自宅前の歩道の植樹ますや植樹帯、公園の花壇なども皆様の育てた花苗で彩っていただき、花と緑のまちづくりが広がっていくことを期待しております。

# 目次

## 準備編

- 花苗づくりの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・ P.04
- 花の種類・・・・・・・・・・・・・・・・ P.06
- 道具をそろえよう・・・・・・・・ P.08

## 実践編

- 種をまこう・・・・・・・・ P.10
- 苗を育てよう・・・・・・・・ P.14
- 苗を植えよう・・・・・・・・ P.20
- 苗を植えた後の管理・・・・・・・・ P.24

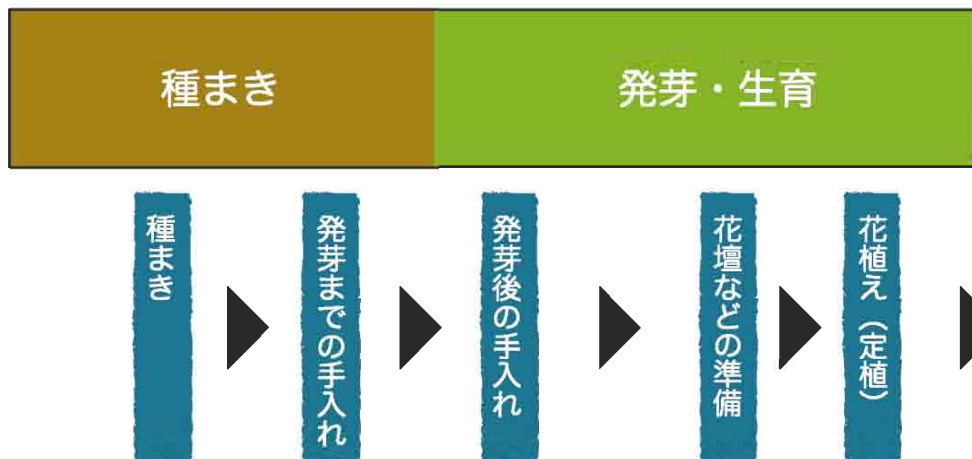
## 応用編

- 花壇のデザイン・・・・・・・・ P.28
- 宿根草の紹介・・・・・・・・ P.32
- よくある質問について・・・・・・・・ P.34
- スケジュール用紙の使い方・・・・・・・・ P.36

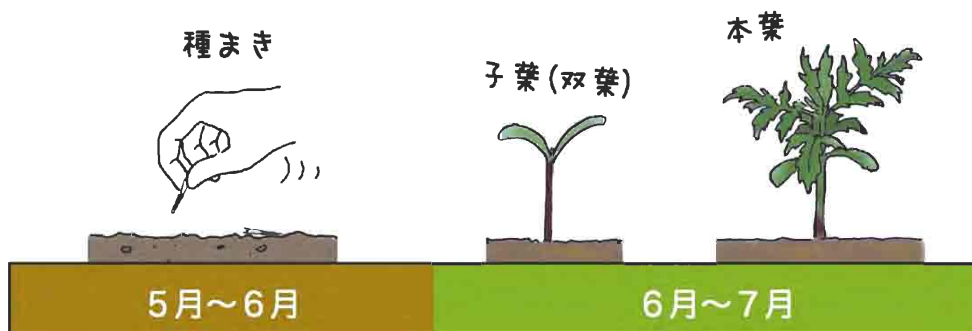
# 花苗づくりの流れ

ここでは、花苗を種から育て、花壇に植えつけ、花が終わるまでの1年のスケジュールを紹介しています。

種をまいてから開花するまで、おおよそ2~3ヶ月かかります。花壇に花を植える時期を決めて、種のまきどきを検討しましょう。



## マリーゴールド（1年草）の生育サイクル



開花

種とり

花が終わった  
後の管理

肥料やり  
花がら摘み  
水やり  
除草

種とり

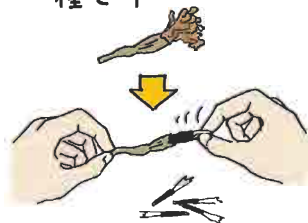
植物の後始末

開花！



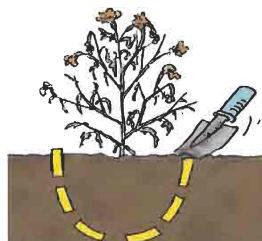
7月～10月

種とり



10月～

後片付け



10月～

# 花の種類

ここでは一年草の中でも、比較的私たちに身近で人気のある種類についていくつか紹介します。ここに掲載されていない花を育てる場合には、花の種袋や市販の園芸書等を参考にしてください。また、ご不明な点につきましては緑のセンターまでお問い合わせ下さい(当冊子35ページ)。

一年草とは発芽～開花し、枯れるまでのサイクルが一年以内の花をいいます。

## マリーゴールド



- ①: 30~200cm
- ②: 15°C~
- ③: 6~10月
- ④: セルトレイ育苗
- ⑤: 赤・オレンジ・黄
- ⑥: 比較的育てやすく、種からの花苗づくりに初めて取り組む方にお勧めです。

## キンギョソウ



- ①: 15~100cm
- ②: 15~20°C
- ③: 6~9月 ④: セルトレイ育苗
- ⑤: 赤・ピンク・黄・白
- ⑥: 光によって発芽が促進される「好光性種子」なので、種に土をかぶせずに発芽させます。

## スイートアリッサム



- ①: 10~20cm
- ②: 15~20°C
- ③: 6~8月 ④: セルトレイ育苗
- ⑤: 白・ピンク・紫・ローズ・アプリコット
- ⑥: 比較的育てやすく、うまく夏越しができれば秋に再び花を咲かせます。

## インパチェンス



- ①: 30~40cm
- ②: 20~25°C
- ③: 6~10月 ④: セルトレイ育苗
- ⑤: 赤・ピンク・オレンジ・紫・白
- ⑥: 光によって発芽が促進される「好光性種子」で、種に土をかぶせずに発芽させます。比較的育てるのが難しい種類です。

- ①：草丈(cm)
- ②：発芽温度
- ③：開花期
- ④：育苗方法
- ⑤：花の色
- ⑥：特徴

## サルビア



- ①：30~200cm
- ②：20~25°C
- ③：6~10月
- ④：セルトレイ育苗
- ⑤：赤・青・ピンク・紫・白・黒ほか
- ⑥：多くの品種がありますが、一般的に見かけるものはスプレデンス(赤)、ファリナセア(ブルーサルビア、青)という種類です。

## ペチュニア



- ①：30~50cm
- ②：25°C~
- ③：6~10月
- ④：セルトレイ育苗
- ⑤：赤・黄・ピンク・紫・青・白
- ⑥：光によって発芽が促進される「好光性種子」で、種に土をかぶせずに発芽させます。種が非常に小さいです。

## ナスタチュウム



- ①：20~45cm
- ②：15~20°C
- ③：6~7月
- ④：直播き
- ⑤：赤・オレンジ・黄
- ⑥：種は1晩水に浸し、外皮をとってからまくと発芽しやすくなります。

## 矮性ヒマワリ



- ①：30~50cm
- ②：20~25°C
- ③：7~10月
- ④：直播き
- ⑤：黄
- ⑥：花壇やプランターに直接種をまきます。丈夫で育てやすい花です。

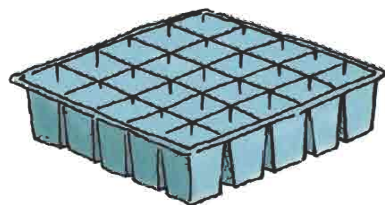
## コスモス



- ①：40~200cm
- ②：15°C~
- ③：7~10月
- ④：直播き
- ⑤：黄・ピンク
- ⑥：花壇やプランターに直接種をまきます。丈夫で育てやすい花です。多くの品種は草丈が高く強風で倒れやすいので支柱を立てるとよいでしょう。

# 道具をそろえよう

これさえあれば発芽したも同然。そんな選りすぐりの道具たちを紹介します。



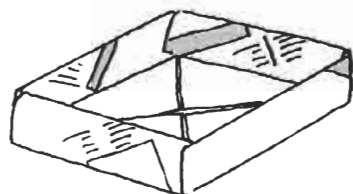
## 種をまく容器 (セルトレイ)

マス目状に植え穴が連なったプラスチックトレイで、各マスに種をまき、そのまま花苗を育てます。プラグトレイともいいます。



## ビニール袋

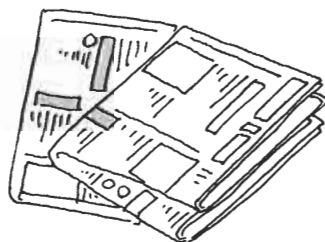
容器(セルトレイ)の防水用受け皿として使います。また発芽までの間に保温する温室としても利用できます(36穴のトレイを使う場合は45Lの袋が丁度いい大きさです)。



## トレイの受け皿

室内で育苗する際に使用する水受けの容器で、セルトレイの下に敷いて使います。ビニール袋で覆うとセルトレイの底から水を吸わせる「底面吸水」に利用できます。

作り方は11ページで紹介しています。お菓子の空き箱などでも代用できます。



## 新聞紙

トレイの受け皿をつくるのに使います。



## ピンセット

種まきや、発芽後の間引きを行う時にあれば便利です。